

令和2年度 上下水道部長「政策宣言」中間報告

上下水道部長 前川 信彦

○ 令和2年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目標	災害時においても安全・安心な水の供給が持続できるよう、主要施設の整備や耐震化をはじめ、効果的な管路更新を推進し、水道インフラ全体の強じん化を図ります。
進捗状況	9月に上野第3調整池の耐震補強及び大規模補修を完了し、供用開始しています。配水管更新事業についても計画に基づき、順調に進捗しています。
今後の対応	6月に公表した「水道事業ビジョン」に基づき、計画的に主要施設の耐震化や配水管更新事業を実施し、安定供給と耐震化の推進に取り組みます。

事業名	雨水対策事業
目標	近年の局地化・集中化・激甚化する豪雨による浸水被害の軽減を図るため、既に整備を進めている片口地内をはじめ、新たに着手する枇杷首、庄川本町地内の雨水対策施設の早期整備に努めます。
進捗状況	工事発注に向け、関係機関等と調整を図っており、片口地内及び枇杷首地内の雨水対策施設工事については11月上旬の発注を見込んでいます。
今後の対応	安全かつ確実な工事進捗を図るとともに、庄川本町地内における雨水対策施設工事の早期発注に努めます。

事業名	安定的な事業運営
目標	上下水道事業を取り巻く環境の変化や頻発する自然災害に対応し、安定的な運営を実現するための新たな「水道ビジョン」及び「下水道ビジョン」を6月に公表します。 また、2年目を迎える包括業務委託では、お客様サービスの向上や業務効率化などの委託効果の拡大に努めます。
進捗状況	水道及び下水道ビジョンを6月に公表しました。また、包括業務委託では確実な業務移行を行い、民間ノウハウを活かした業務改善提案も一部開始しています。
今後の対応	ビジョンに基づく計画的な事業運営に努め、2年目を迎える包括業務委託では、委託効果を明確にするための取組を強化していきます。